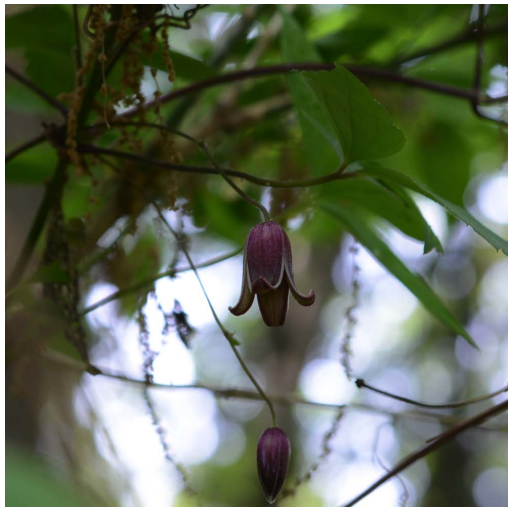
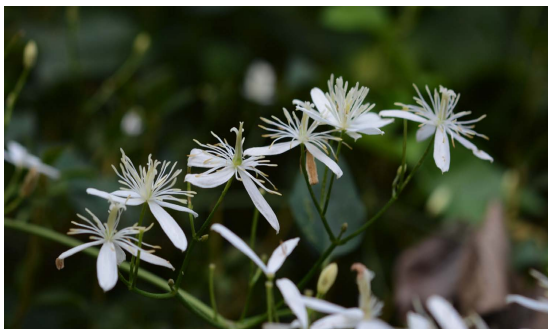


## ハンショウヅル



## センニンソウ



12月に見られる花



ハンショウヅルとセンニンソウはキンポウゲ科センニンソウ属に分類される蔓性の植物で、園芸植物クレマチスの仲間です。ハンショウヅルの名は4月頃に下向きに咲く花の形を半鐘にたとえたことに由来し、9月頃に咲くセンニンソウの花とは似ていません。しかし、11-12月頃の瘦果にはどちらも羽状の毛があり、クレマチスの実とよく似ています。センニンソウの名は瘦果に付く綿毛を仙人の髭に見立てたことに、その別名ウマクワズ、ウシノハコボレなどは、有毒なので牛や馬が食べないことに由来します。キンポウゲ科の植物は有毒なものがほとんどで、皮膚に葉や茎の汁が付くと水疱ができることがあるので要注意です。

雑木林の紅葉（黄葉）が綺麗な季節です。花は少なくなり、ガマズミ・マユミ・マンリョウ・ヤブコウジなどの赤い実が目立ちます。

